

1. 件 名：三菱原子燃料株式会社の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和5年3月28日 10:00～11:05

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

三菱原子燃料株式会社

安全管理課長 他2名

5. 要 旨

三菱原子燃料株式会社から、令和5年2月14日に実施した同社の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや所内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項について対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

- ・項目1について、Webexの問題は、通信環境も含めて検証すること。
電話のインフラ改善について具体的に示すこと。
- ・項目2について、改善としてERC対応者がERC対応に当たっての注意事項のチェックシートを作成したのであれば、記載すること。
- ・項目3について、基本情報集約表担当者に情報が集まりにくかったことに係る原因と対策を記載すること。
- ・項目4について、今回使用した基本情報集約表が必要なデータを網羅的に確認しにくい構造であったのであれば、それを原因と対策に反映すること。
- ・項目5について、25条報告が遅れたことについても記載すること。

三菱原子燃料株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

また、原子力規制庁から、再訓練については三菱原子燃料株式会社が課題の対策を講じた後に実施すること及び具体的な計画を事前に説明することを伝えた。

6. その他

配布資料

資料1：令和4年度 事業者防災訓練における課題対応について
(三菱原子燃料株式会社)